

## ● 採苗予測:今年の採苗は良好と予測(4~5月に再評価)

3月の生殖巣指数GSIと2月の水温は採苗良好年(2023年)と類似。  
産卵月のクロロフィルa濃度(餌量)が0.3 $\mu$ g/L以上なら「採苗良好」と予測(4~5月に評価)。

## ● 水温は平年よりも高い、親貝の餌は豊富

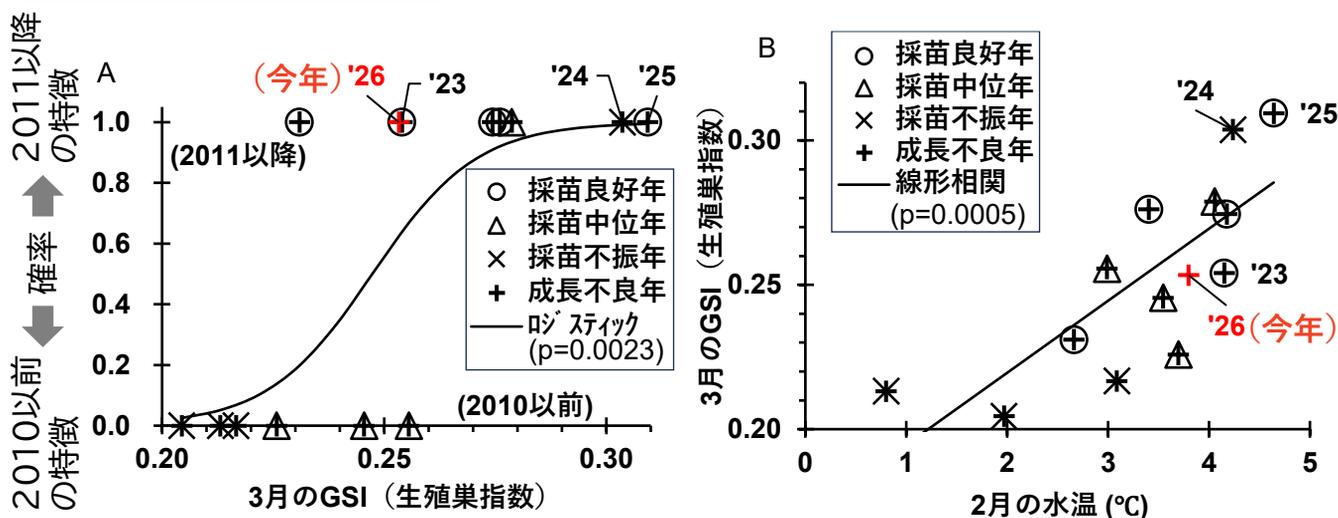
水温は平年よりも高いので、平年よりも成熟の進み方が速い可能性あり。  
2月のクロロフィルa濃度(餌量)は採苗が良好だった昨年と同じく非常に高い。

## ● 生殖巣指数GSIは平年並み、親貝は成長不良

3月の生殖巣指数GSIは平年並みで、成熟は順調。  
2月の平均貝柱重量が成長不良年の基準(13g)を下回ったため、成長不良と判定。  
2月以降、親貝は急激に成長。

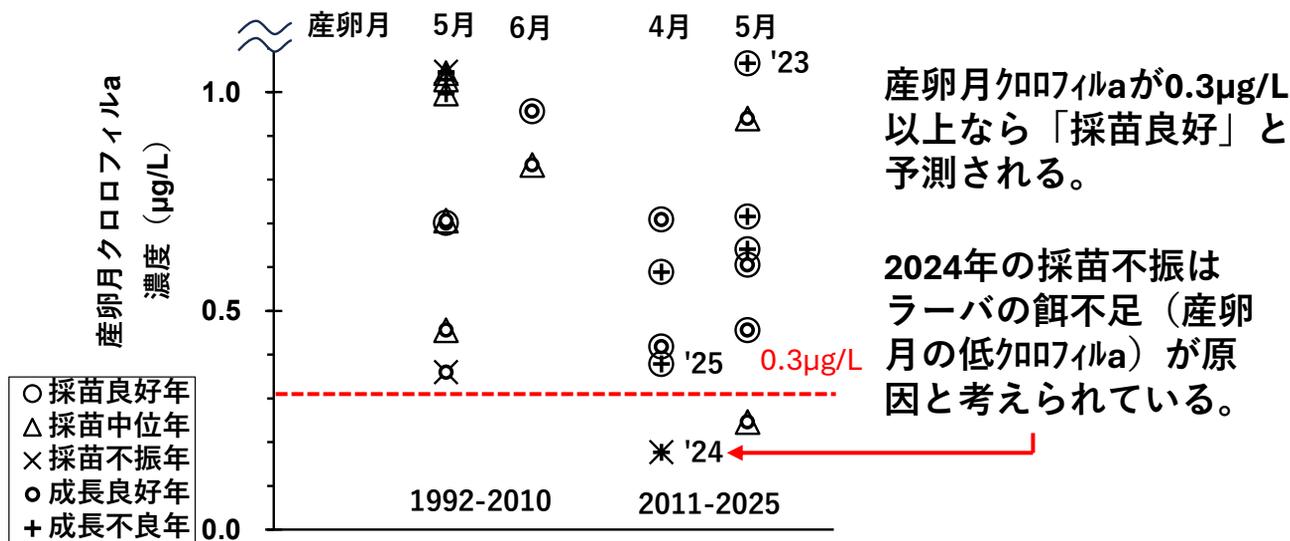
### 3月GSIと2月水温

### 採苗良好年(2023年)と類似



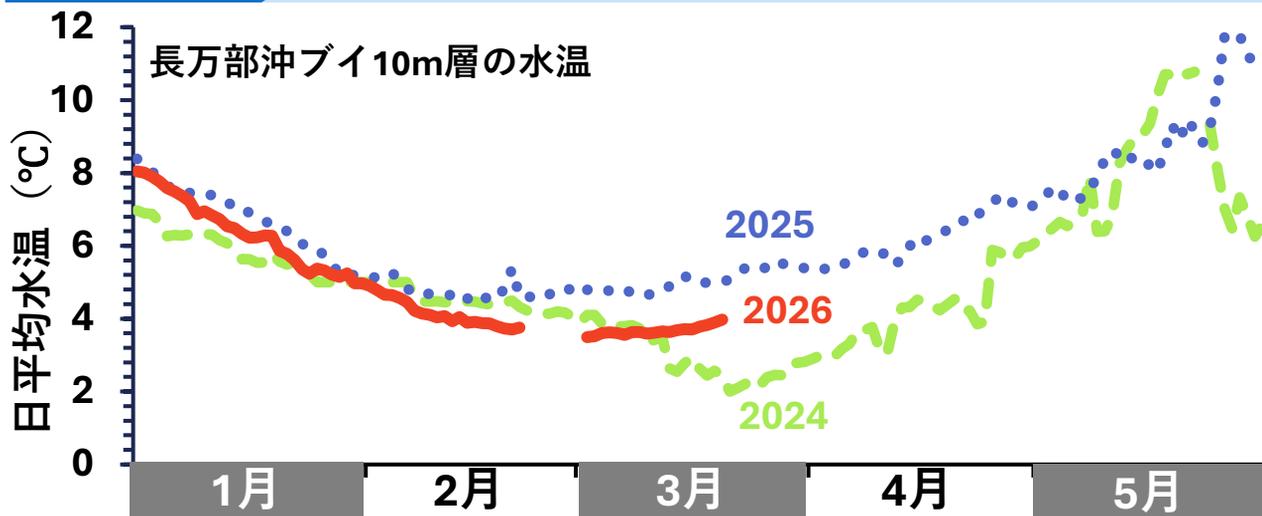
### 産卵月クロロフィルa

### 未確定(4~5月に評価)



## ブイ水温

上昇に転じる。昨年よりも低い



## 月別水温

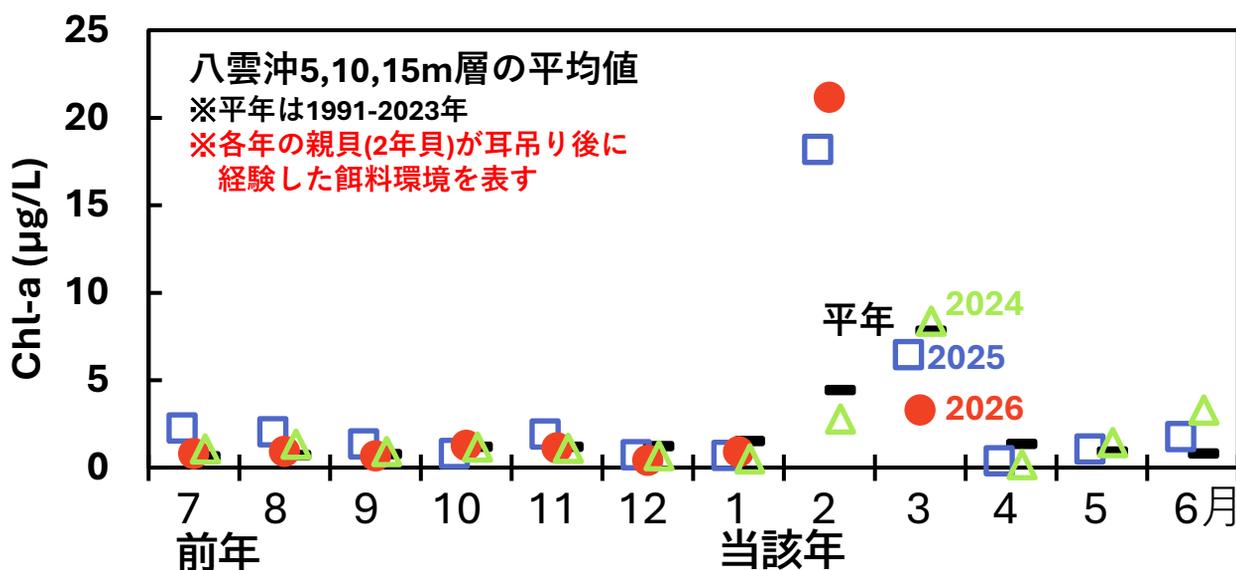
昨年よりも低いが、平年よりも高い

八雲沖3マイル定点の5、10、15m層平均水温 (単位: °C)

月	平年値 1991-2023年	2024年	2025年	2026年
1月	4.9	5.7	6.2	5.9
2月	3.3	4.2	4.6	3.8
3月	3.0	3.8	4.6	3.9
4月	4.5	3.9	6.8	
5月	7.8	5.9	8.8	

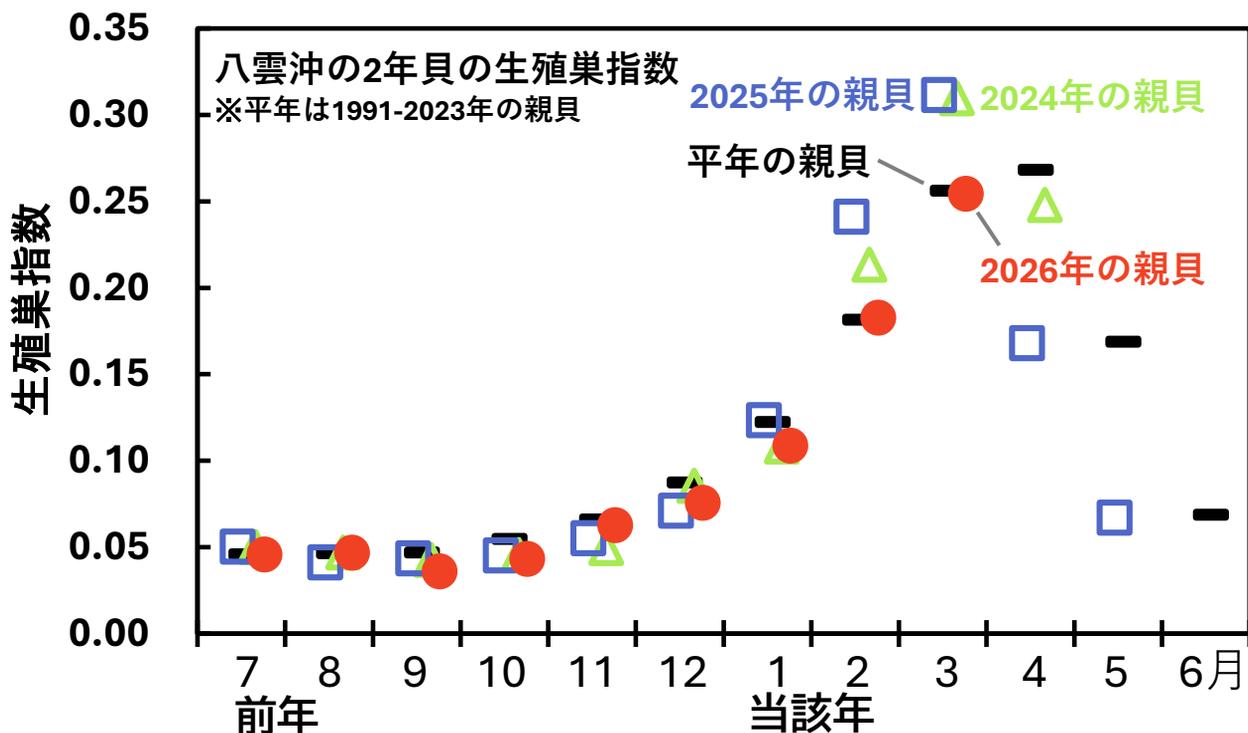
## クロフィルa濃度

2月は過去最高の餌料環境



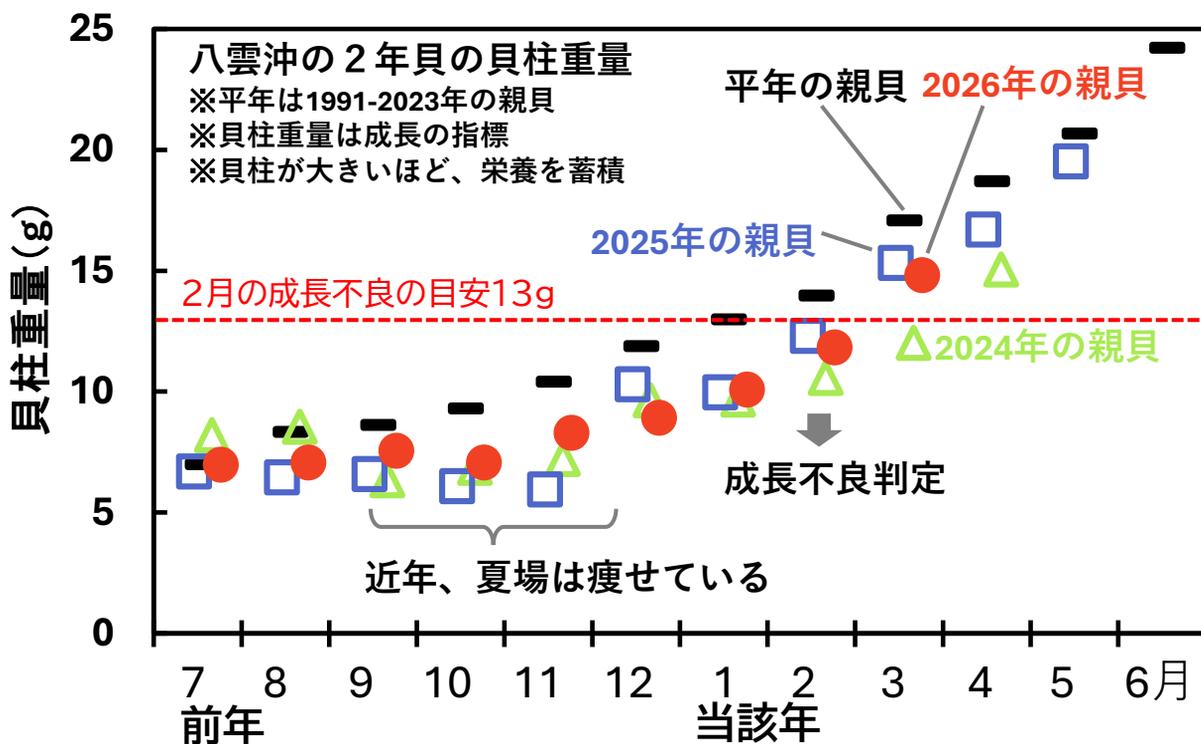
# 親貝のGSI

平年並みの成熟。昨年よりも遅い



# 親貝の貝柱重量

2月から大きく成長し、3月は昨年並み



# 今後の予定

4月中旬以降に情報更新予定  
4月下旬に金星丸による全湾ラーバ調査実施予定(速報配信予定)